

問九 線部⑥「今日のようなスタイル」は筆者のどのような姿勢から生まれましたか。最もふさわしいものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

- ア ミニマル・ミュージックを通して、音楽の可能性を追求する姿勢。
- イ ミニマル・ミュージックの作品を書きながら、映画音楽も作る姿勢。
- ウ 一般の人の理解を得ることができる、幅の広い音楽を目指す姿勢。
- エ 一般の人の理解を得るため、クラシック音楽の要素を取り入れる姿勢。

問十 線部⑦「自分のつくりたいものだけをつくるには、職業にしないほうがいい。」とありますが、なぜですか。「自分のつくりたいものだけをつくらうとする」として、筆者の考えを説明しなさい。

問十一 F にあてはまるように、「線」の意味を表す内容を書きなさい。

問十二 線部⑧「だからといって彼らが二流を脱却して一流になれたわけではない。」とありますが、その理由を答えなさい。

一 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

伊豆の海は早くも①になっていた。車は町中を抜け、それぞれに名前が付けられているA 隧道をくぐり、海沿いに走る。沖合のコバルトブルーは陽に映えて、磯も砂浜も明るく② 1 際立って見える。浜に干してある天草は③ 2 干し上がって、砂の熱さを感じさせる。天城の山は中央に高く、なだらかな上り下りの道がその④ 裾を回って、伊豆はいつ来ても穏やかな土地である。

この春、ふとしたことからさくら餅に使われている塩漬の桜の葉は、ほとんどのものが伊豆の松崎から出荷されていると聞いた。その桜は、花を咲かせることがない。木の丈も人が葉を摘みよき高さに低くおさえられ、七、八年から十年ほどで廃棄されるそうだった。この話を聞いたとき、そんなひどいことがあるのかと私はひとり慌ててしまった。花はおろか、木の成長に欠かせない葉も次々と摘まれては、植物は生きていられないではないか。あの桜の葉は、美しい羽根、よい毛皮を持った生きものと同じで、よい匂いを持つ葉の悲しさか、なにか⑤ 人の身勝手やしきりに済まないことのように思われる。その桜はどんな所に、どんな姿をしているのだろう。伊豆に長く住んで樹木や産物に詳しい人を頼って、桜の葉を出荷している所を訪ねた。

五メートルくらいの川が流れ、どこに巣があるのか、ツバメが川面を飛んでは忙しく巣に入りに入っている。川沿いの道に面して作業所がある。道に立つだけで、柔らかな匂いが静かに広がっていた。まず目につくのは桜の葉を漬ける見上げるばかりの大樽が二十あまり、⑥ 3 並んで壮観である。

大樽はどれも大正もしくは、その前後から使われてきたもので、ここは古くから桜の葉を加工し、品質は高く、松崎の風土気候がその条件に適しているのだ。

桜の葉は大中小と分けられ、同じ大きさの葉が五十枚、縦二つ折りに合わせた形で、細いヨシの茎で束ねてある。どれひとつ取っても⑦ 4 同じ括り方で見事に揃っている。これが塩漬けされて大樽ひとつに三万五千束が詰められ、⑧ 気が遠くなる数が一年近く保存される。使われる桜の種類は大島桜で、葉が細長めで匂いがよく、葉裏に毛羽が少いのが特長だ。

お昼になって作業の区切りがつき、畑に案内された。道に面した家々の後ろの小高い所に登る。

⑨ この辺どこもみんな桜が植えてありますよ、これがそうです

⑩ これが？ 足下に高さ二十センチくらいの切株が並んで、一斉にひこばえを芽ぶかせている。細いしなやかな今年の枝に、まだ若い赤みを含んだ小さな芽が出始めていた。これは桜の木ではない。幹がなく根株からいきなりすと伸びた細い枝は、真昼の光の中で無心に揺れる。一度目がなれると見回すどころが、これから摘み取りの始まる葉桜の畑であった。

⑪ この桜、かしこの花、名木は弱れば根をつぎ、何百年と生き続ける桜がある。それと思うと目の前の若木はあまりにも切なく従順である。だが、桜を花とばかり思うのは私の感傷であった。桑の畑、茶の畑と同じことなのだ。

⑫ ここまで来て、ようやく⑬ これは産業であり、土地に恵みをもたらす有用植物として育てられていると納得した。気付けば、目の前には茶筒にしても、机、鏡台、高級フローリングにも桜が使われる。遂に、身は⑭ チップとんでもなくハムを燻すに桜に勝るものはない。

⑮ 桜は愛しい木であった。

(青木玉『なんでもない話』)

問一 ①には、春・夏・秋・冬のどれかが入ります。文章を読み、ふさわしい季節を答えなさい。

問二 線部A「隧道」・B「チップ」の意味として最もふさわしいものを次のア～オから選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|---------|--------|----------|-------|
| A「隧道」 | ア 水路 | B「チップ」 | ア 謝礼金 |
| ウ 陸橋 | イ 地下道 | イ 木材のかけら | |
| エ ハイウェイ | ウ トンネル | エ 香料 | |
| オ トンネル | | オ けむり | |

問三 ①②③④に最もふさわしいことは次のア～オから選び、記号で答えなさい。

- ア ずらりと
- イ きつちりと
- ウ すつくと
- エ くつきりと
- オ からっと

問四 線部②「裾」の意味を答えなさい。

問五 線部③「人の身勝手」とありますが、桜に対するどのような行いを指して言っているのか、具体的に説明しなさい。

問六 線部a「柔らかな匂い」とは何のどのような匂いですか。また、b「気が遠くなる数」とは何がどのような数と言っているのですか。それぞれ答えなさい。

問七 線部④「これが？」から読み取れる筆者の気持ちを説明しなさい。

問八 線部⑤「これは産業であり、土地に恵みをもたらす有用植物として育てられている」とありますが、このことと結びつく四字の語句を、本文中から抜き出して答えなさい。

問九 線部⑥「桜は愛しい木であった。」には筆者のどのような気持ちが表れているか、説明しなさい。

二 次の(A)・(B)それぞれの□に、後の□内のカタカナの語群から最もふさわしい言葉を選び、漢字に直して答えなさい。

- (A)
- 1 兄は□な態度を母にたしなめられた。
 - 2 祖父は多くの苦難を乗り越えた□な船乗りだ。
 - 3 伯父は□な人柄で社員からしたわれている。
 - 4 姉は□な表情で考えこんでいた。

シンコク ロウレン ソンダイ コウケツ

- (B)
- 1 上空から国境地帯を□している。
 - 2 現実を□しなければいけない。
 - 3 最低限の生活を国に□してほしい。
 - 4 ひよこのオスとメスを□した。
 - 5 条文の改正案を□したい。
 - 6 家の改修費用は兄弟で□しよう。

タイゲン ササツ シキベツ ホシヨウ セツパン チョクシ

受験番号

(B)

(A)

1

1

Vertical rectangular box with a dashed horizontal line across the middle.

Vertical rectangular box with a dashed horizontal line across the middle.

2

2

Vertical rectangular box with a dashed horizontal line across the middle.

Vertical rectangular box with a dashed horizontal line across the middle.

3

3

Vertical rectangular box with a dashed horizontal line across the middle.

Vertical rectangular box with a dashed horizontal line across the middle.

4

4

Vertical rectangular box with a dashed horizontal line across the middle.

Vertical rectangular box with a dashed horizontal line across the middle.

5

Vertical rectangular box with a dashed horizontal line across the middle.

6

Vertical rectangular box with a dashed horizontal line across the middle.

平成二十七年

国語